

◆「交通広告共通指標推定システム」の概要

車両広告への出稿条件を入力し、「交通広告共通指標推定モデル」を用いて「推定広告到達率」「推定広告到達人数」などを性年代別に算出できるシステムです。

実施料金も入力可能ですので、「推定広告到達人数」からCPM（千人当たりコスト）を算出することもできます。

当システムは公益社団法人日本鉄道広告協会会員、一般社団法人日本広告業協会会員及び関東交通広告協議会指定代理店の皆様にご利用いただくことができます。詳しくは各団体にお問い合わせください。

※推定広告到達人数の算出には（Soto+/exなどの）サーキュレーションデータが別途必要になります。

条件設定画面見本

交通広告共通指標推定システム <Ver.3.0> 会社名:

◆年度: 2018年度

◆メディアタイプ: 車両メディア

◆地区: 首都圏

◆対象ユニット: 中づり

◆属性項目

1.サイズ	▼下から選んでください
2.掲出期間	▼下から選んでください
3.他鉄道会社出稿有無	▼下から選んでください
4.TVCM出稿有無	▼下から選んでください
5.業種	▼下から選んでください

※業種区分の詳細は「お知らせ」をご確認ください

◆鉄道会社名: ▼下から選んでください

◆路線セット: ▼下から選んでください

◆料金(円): 円

◆オプションメニュー

- 利用する
- 利用しない
- ◇ 1日あたり平均乗車回数 ○ 利用する ● 利用しない

◆利用サーキュレーション

- SOTO+/ex
- 自社データ
- 利用しない

◆ターゲット(複数選択可能)

- 個人全体(15-59才)
 - 男性計
 - 女性計
 - 男性20-39才
 - 女性20-39才
 - 男性40-59才
 - 女性40-59才
 - 男性20-34才
 - 女性20-34才
 - 男性35-49才
 - 女性35-49才
 - 男性50-59才
 - 女性50-59才
 - 男性勤め人
 - 女性勤め人

推定結果見本

交通広告共通指標推定システム <Ver.3.0> 会社名: ○○広告株式会社

◆ 設定内容

年度: 2018年度 地区: 首都圏 メディアタイプ: 車両メディア

社局名: ○○電鉄 路線セット名: ○○全線 ユニット: 中づり

実施料金:

ターゲット: 個人全体(15-59才)

利用サーキュレーション: SOTO+/ex オプションメニュー: 利用する 平均利用回数: 利用する

◆ 推定広告到達率

属性項目	スコア
平均値:	→ %
1.サイズ	シングル → %
2.掲出期間	2~3日 → %
3.他鉄道会社出稿有無	有 → %
4.TVCM出稿有無	有 → %
5.業種	飲料・嗜好品 → %
◇ 推定広告到達率	<input type="text" value="9%"/>

◆ 推定広告到達人数

① 調査エリア内推定人口	<input type="text" value="千人"/>
② 掲出期間内路線系利用率<Reach>	<input type="text" value="9%"/>
③ 推定広告到達人数	<input type="text" value="千人"/>

◆ CPM 円

① 実施料金÷推定広告到達人数 円

<オプション> 推定広告延べ到達人数

A. 調査エリア内推定人口	<input type="text" value="千人"/>
B. 平均広告接触率	<input type="text" value="9%"/>
C. 掲出期間内路線系延べ利用率	<input type="text" value="9%"/>
D. 推定広告延べ到達人数	<input type="text" value="千人"/>
E. CPM	<input type="text" value="円"/>